

## 記事

[Megumi Kakechi](#) · 2021年8月5日 7m read

# しばらく（1ヶ月以上）使用していなかった環境にログインする方法

これは [InterSystems FAQ サイト](#) の記事です。

あるユーザが「不活動上限」を超える期間にわたって、一度もInterSystems製品にログインしなかった場合、そのユーザは無効になりログインできなくなります。

なお、この設定の初期値は、インストール時の初期セキュリティによって変わります。  
「通常」以上では既定値は90日間、「最小」では0日に設定されています。  
ユーザを有効に変更することにより再びログインすることができるようになります。

2007.1以降であれば%Allを持つユーザが最低1つは残っていますので、そのユーザでログインできればそこから設定を変更します。（%Allを持つユーザは、インストール時のセキュリティ設定によって異なります）

使用できるものがわからないときは、InterSystems製品を緊急アクセスモードで起動してログインします。

## < 緊急アクセスモードからの復元方法 >

1. InterSystems製品の停止
2. InterSystems製品を緊急アクセスモードでの起動

Windowsの例

DOSコマンドプロンプトよりInterSystems製品を緊急アクセスモードで起動します。

（Windows

Vista以降では、コマンドプロンプト起動時、「管理者として実行」のオプションを指定して起動します。）

DOS> cd C:\InterSystems\IRIS\Bin ; InterSystems製品インストールディレクトリ下のBin ディレクトリに移動

/EmergencyId にて緊急用のテンポラリユーザとそのパスワードを指定します。

```
// IRIS = iris, Cache/Ensemble/HealthShare = ccontrol
```

```
C:\InterSystems\IRIS\Bin>iris start インスタンス名 /EmergencyId=ユーザ名,パスワード
```

例)

```
C:\InterSystems\IRIS\Bin>iris start IRIS /EmergencyId=tempadmin,tempass
```

1 EmergencyId は、事前登録は不要です。任意の文字列（英数字）を使用してください。

2 Windows以外のOSでは、EmergencyIdの前に / を付けず、実行します。

```
iris start インスタンス名 EmergencyId=ユーザ名,パスワード
```

```
ccontrol start インスタンス名 EmergencyId=ユーザ名,パスワード
```

3. 管理ポータル（2010.2以前では「システム管理ポータル」）を起動し、設定を変更します。

【注意】InterSystems製品のインストール時に、セキュリティオプション「最小」を指定した場合は、管理ポータル起動後のURLの末尾に、以下文字列を追記して画面を起動します。

```
IRISUserName=TheUserName&IRISPassword=ThePassword // IRIS
```

```
CacheUserName=TheUserName&CachePassword=ThePassword // Caché/Ensemble/HealthShare
```



3番で、管理ポータルが起動できない場合は、ターミナルにログインしセキュリティ設定を変更します。ターミナル起動時に指定するユーザ名、パスワードに /EmergencyId で指定したものを入力します。

例)

```
ユーザ名: tempadmin  
パスワード: temppass  
%SYS>
```

## 4-1. ユーザの有効化

無効になっているユーザを有効にします。（以下コマンド実行例は、バージョンによってメニュー表示が異なる場合があります。例は2011.1の実行例です。）

```
%SYS>do ^SECURITY
```

- 1) User setup
- 2) Role setup
- 3) Service setup
- 4) Resource setup
- 5) Application setup
- 6) Auditing setup
- 8) SSL configuration setup
- 9) Mobile phone service provider setup
- 10) OpenAM Identity Services setup
- 11) Encryption key setup
- 12) System parameter setup
- 13) X509 User setup
- 14) KMIP server setup
- 15) Exit

Option? 1

- 1) Create user
- 2) Edit user
- 3) List users
- 4) Detailed list users
- 5) Delete user
- 6) Export users
- 7) Import users
- 8) Exit

Option? 3

Display which users? \* => \*

Display users containing these roles? \* =>

Name Enabled Roles LastLoginTime

-----

Admin はい %EnsRoleAdministrator,%EnsRoleDeveloper,%Manager

CSPSystem はい

IAM はいえ %IAMAPI

SuperUser はい %All

UnknownUser はいえ %All 2021-08-05 15:46:21.104

Ensemble はい %All

PUBLIC はいえ

SYSTEM はいえ %All 2021-08-05 15:37:10.682

tempadmin はいえ %All 2021-08-05 15:29:42.140

- 1) Create user
- 2) Edit user
- 3) List users
- 4) Detailed list users
- 5) Delete user
- 6) Export users
- 7) Import users
- 8) Exit

Option? 2

Username to edit? ?

Num Name Enabled

- 1) Admin はい
- 2) CSPSystem はい
- 3) IAM いいえ
- 4) SuperUser はい
- 5) UnknownUser はい
- 6) Ensemble はい
- 7) PUBLIC いいえ
- 8) SYSTEM いいえ
- 9) tempadmin いいえ

Username to edit? 8 SYSTEM

Full name? SQLシステム管理者 =>

Comment?

Password? \*\*\*\*\* =>

Enable user? No => Yes

Change password on next login? No => No

Password never expires? No => No

Account never expires? No => No

Account expiration date (yyyy-mm-dd)?

Keep role %All assigned to user? Yes => Yes

Role to add?

Startup namespace (Space for none)?

Email Address (Space for none)?

Mobile phone number (Space for none)?

Confirm changes to username SYSTEM? Yes => Yes

Username SYSTEM updated

Username to edit? // このあと全て <Enter> で抜ける。UnknownUser も有効化する場合と同様の手順で行う。

この例では、System が無効になっていますので有効化設定しました。UnknownUser

についても必要に応じて同様に有効にします。

また、実際の環境では必要であれば、登録されたユーザアカウントについても無効の場合は、有効にします。

## 5. InterSystems製品の再起動

停止は

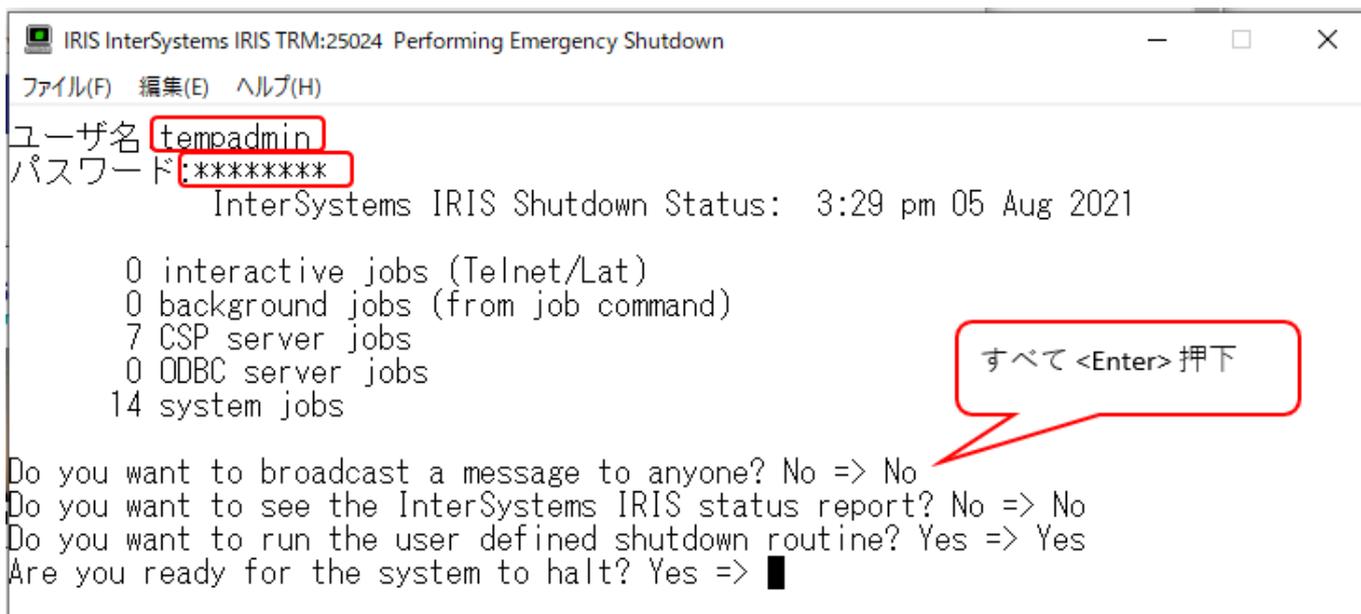
【バージョン2007.1以降】ランチャー（キューブ）から行います。

【バージョン5.1～5.2.3】 ccontrol force 行います。

停止時にユーザ名とパスワードを聞かれる場合は、緊急用に指定したテンポラリユーザとそのパスワードを入力します。

# しばらく（1ヶ月以上）使用していなかった環境にログインする方法

Published on InterSystems Developer Community (<https://community.intersystems.com>)



再起動後、必要であれば管理ポータルにてユーザを無効にする期間を設定します。

設定項目：

不活動上限 (0-365): 90 (単位 日)

"0"を指定した場合、期間は無期限になり、アカウントが無効になりません。

【バージョン2011.1～】

管理ポータル [システム管理] > [セキュリティ] > [システムセキュリティ設定] > [システムワイドセキュリティパラメータ]



【バージョン2010.2以前】

システム管理ポータル [セキュリティ管理] > [システムセキュリティ設定] > [システムワイドセキュリティパラメータ]

[#システム管理](#) [#ヒントとコツ](#) [#Cache](#) [#Ensemble](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

---

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%81%97%E3%81%B0%E3%82%89%E3%81%8F%EF%BC%88%EF%BC%91%E3%83%B6%E6%9C%88%E4%BB%A5%E4%B8%8A%EF%BC%89%E4%BD%BF%E7%94%A8%E3%81%97%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%AA%E3%81%8B%E3%81%A3%E3%81%9F%E7%92%B0%E5%A2%83%E3%81%AB%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%81%99%E3%82%8B%E6%96%B9%E6%B3%95>